



夜な夜な短歌コミュ 4周年記念歌集「笑」



くすぐったいあなたの口が触れるたび笑みがこぼれる四年目の春

masa

お誘いが心をくすぐり我知らず誰にも見られていませんように

本子

忘れては思い出してるあの笑顔 桜が散って流れる川に

nonたん

行かなくちゃ。風に揺れてる菜の花がクスクス笑う。キミを迎えに。

七色一味

フリージアの香り淡く風に笑み5キロの雨が軽くなりゆく

山猫

『みなさん』も『めっちゃイケ』も無い春が来て 嘲笑だけが世に蔓延れり 寺

親友の下ネタすべり笑い出しアツハ苦し これで昇天 コットン

心から無音を紡ぎ染め上げて 織かたどって象り言の葉とする neimu(寧夢)

限りある生をなぜ絶つ痛哭の想いを知るや遺影微笑む 文庫フリーク

あの人にニヤリ笑われ見つめられ『幸せ』ってこういう事か すな@求職中

にてるよねあなたとわたし笑い声ときめく調べ共鳴願

いそひよ

新緑に風がそよいで思い出す去りし面影みんな笑顔で

不識庵

ねえねえコレ作ってみたの、スマホ見る口元ほころびちよっと待ってと

June

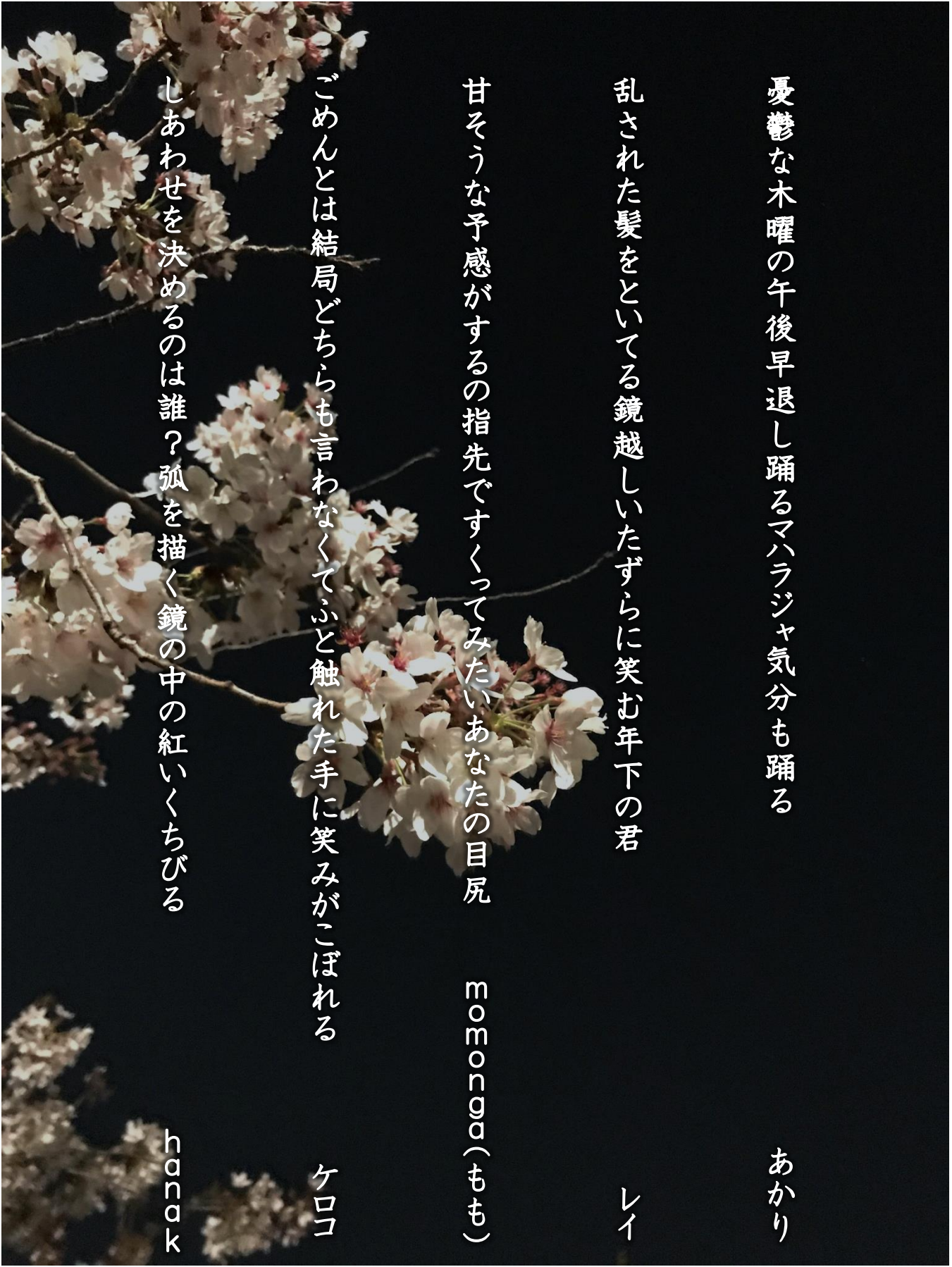
遅咲きの息子が彼女連れ来し日寂しき笑みを浮かべて吾は

パフちゃん

雨上がりの土の匂いのする人が季節を変える淡い微笑み

seri





憂鬱な木曜の午後早退し踊るマハラジャ気分も踊る

あかり

乱された髪をといてる鏡越したずらに笑む年下の君

レイ

甘そうな予感がするの指先ですくってみたいあなたの目尻

momonga(もも)

ごめんとは結局どちらとも言わなくてふと触れた手に笑みがこぼれる

ケロコ

しあわせを決めるのは誰？弧を描く鏡の中の紅いくちびる

hanak

くちもとを綻ばせている祖母の背をのどかに抱きしたためるふみ

雪(永山雪)

「今朝ゆでたばかりなのよ」と渡された新たけのこは春の体温

れいぼ

ひきつった笑顔を隠す白マスク今日も花粉が飛んでいますね

saiiki(柚木ことは)

「本当はいいお子さんですよ」繰り返す新人教師の目が笑っていない

マチコ

ひこばえが雨といっしょに連れてきた人じゃない子の背中の笑みよ

ふみ



倒れてしまった蜂蜜の瓶の、の、の、の、と微笑のように広がる黄金

ティ

人呼んでサエコ笑顔はそら豆を一とするなら〇・二の女

さくらうさぎ(MPP)

童貞じゃねえし(笑)と叫んだあとに来る爆笑みんなずっと友達

ちやありい

どうめいにほゝえお君の目の奥は笑ってないですとりま笑とこ

てる

笑えないあれやこれやもひっくりめ詠うのだろうたぶん明日も

みちくさ



## 編集後記

「夜な夜な短歌」。通称は「夜な短」。いい響きです。管理人である masaさんのセンスが抜群だと私は思います。

2014年4月に発足した夜な夜な短歌コミュが、4周年を迎えました。春号は、毎年記念号です。参加した詠み人の皆さん、ありがとうございました。そしていつも読んで下さる皆様にも深い感謝を。今年の春は30首の「笑」が集まりました。詠ってみようかな、と初めて詠んだ方もいます。バラエティに富んだ「笑」をお楽しみいただけたら、編集人としてとてもうれしく思います。

企画・写真・編集 momonga (もも)

夜な夜な短歌コミュ 4周年記念歌集／2018年4月発行／企画・編集 momonga (もも)

- 当歌集に掲載されている文章・画像等の無断転載はご遠慮下さい。使用する際は、事前に確認していただくようお願いします。歌集の紹介や読書メーカーでのレビューは大歓迎です。
- 『夜な夜な短歌コミュ』とは、読書メーカーにあるコミュニティです。短歌が好き、短歌を詠みたいというメンバーが集まって交流をしています。みなさんも良かったら一緒に短歌を作ってみませんか？ [\\*夜な夜な短歌人による 夜な夜な短歌コミュをみる](#)